

# 「全国高校生読書体験記コンクール」中央入賞者発表（敬称略）

【文部科学大臣賞】 三重県 鈴鹿工業 高等専門学校 三年

恒川凛太郎（体験書籍「図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか？ 生きものの初めて見た見慣れた世界」）  
\* 同定 \* でつまずく理由を考えてみる「須黒達巳 ベレ出版」

【全国高等学校長協会賞】 鳥取県立鳥取湖陵高等学校 二年

能勢奈月（体験書籍「日日是好日」「お茶」が教えてくれた15のしあわせ」森下典子 新潮社）  
一瞬と、向き合う

【全国高等学校長協会賞】 鹿児島県立鶴丸高等学校 一年

飛永大維（体験書籍「きよしこ」重松清 新潮社）  
僕の個性

【一ツ橋文芸教育振興会賞】 東京都 恵泉女学園 高等学校 一年

加藤早純（体験書籍「逆ソクラテス」伊坂幸太郎 集英社）  
白い太陽の道を歩む

【一ツ橋文芸教育振興会賞】 石川県立金沢泉丘高等学校 三年

鈴木侑羽菜（体験書籍「合本俳句歳時記 第三版」角川書店 編 KADOKAWA）  
俳句甲子園漫遊記

【一ツ橋文芸教育振興会賞】 山梨県立都留高等学校 二年

小宮あかり（体験書籍「31cm ヘアドネーションの今を伝え、未来につなぐ」NPO法人JHD&C監修 KulaScip）  
決定！ 夏休み明けの目標

【一ツ橋文芸教育振興会賞】 愛媛県立小松高等学校 二年

曾我部 愛（体験書籍「ぶらんこ乗り」いしいしんじ 新潮社）  
私にとつてのファンタジー

【一ツ橋文芸教育振興会賞】 沖縄県立知念高等学校 三年

伊禮愛瑠（体験書籍「小説 透明なゆりかご」上・下 橘もも）  
精一杯に輝く命のために  
沖田×華 原作 安達奈緒子 脚本 講談社）

# 第42回「全国高校生読書体験記コンクール」入賞者（敬称略）

## 【優良賞】 39編

（ ）内は体験書籍名

北海道	道立	帯広柏葉高等学校	二年	齊藤小桃	私を書く（『線は、僕を描く』）
青森県	県立	八戸高等学校	三年	笹森知愛	私の扉をたたいた音（『その扉をたたく音』）
岩手県	県立	不来方高等学校	二年	山本夏生	姉が生きた意味と私の生きる意味（『11時間 お腹の赤ちゃんは「人」ではないのですか』）
宮城県	私立	宮城学院高等学校	二年	池田花南	どう生きるのかを問う（『私は私のままで生きることにした』）
秋田県	県立	大館桂桜高等学校	一年	山田日愛	知る感情と新たな感情自分との戦い（『学校に行けなかった中学生が漫画家になるまで 起性調査隊吉わたし』）
山形県	県立	山形西高等学校	一年	塩野爽空	心の傷と向き合うために（『絶唱』）
福島県	県立	相馬高等学校	一年	岡田咲幸	ありのままの私（『水を縫う』）
茨城県	県立	水戸第一高等学校	二年	金子歩夢	孤独と私（『愛するということ』）
栃木県	国立	小山工業高等専門学校	三年	平林大輝	仮初めの自由（『笑う月』より「靴」）
群馬県	県立	高崎女子高等学校	二年	七五三木 蘭	黄色い爆弾（『檸檬』）
埼玉県	私立	星野高等学校	二年	江口美優姫	私の「ふつう」は彼の「ふつう」じゃない（『みんなの「わがまま」入門』）
千葉県	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	三年	猿渡 巧	非日常とのつきあい方（『よふかしのうた』）
神奈川県	私立	聖セシリア女子高等学校	一年	小澤真歩	髪がつなく笑顔（『髪がつなく物語』）
新潟県	私立	東京学館新潟高等学校	一年	手代木 幸	本が導く「戦争のない平和な世界」へ（『平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶』）
富山県	県立	富山中部高等学校	一年	天谷果愛	心の扉をたたく音（『その扉をたたく音』）
福井県	県立	武生高等学校	二年	坂下寛明	ずっと忘れない（『希望の地図 3・11から始まる物語』）
長野県	私立	松本第一高等学校	二年	内藤采嶺	私にとって「生きる」とは（『勿忘草の咲く町で 安雲野診療記』）
岐阜県	県立	岐阜北高等学校	一年	大野百花	今を強く生きる（『運転者 未来を変える過去からの使者』）
静岡県	県立	掛川東高等学校	一年	佐野夢果	前に進むために（『キッチン』）
愛知県	県立	刈谷高等学校	一年	五十嵐真友	「死」と向き合う（『夏の庭—The Friends—』）
滋賀県	県立	高島高等学校	二年	初田百優	ツナグ気持ち（『ツナグ』）
京都府	私立	立命館高等学校	二年	一柳芽衣	親の介護（『長女たち』）
大阪府	府立	天王寺高等学校	二年	加藤 咲	「推し、燃ゆ」を読んで（『推し、燃ゆ』）
兵庫県	県立	加古川東高等学校	一年	大谷颯吾	「言葉」が私を変えた（『小説 言の葉の庭』）
奈良県	県立	郡山高等学校	二年	古川裕貴	寄り添うということ（『目がみえない耳もきこえないでもぼくは笑ってる 障がい児3兄弟物語』）

和歌山県	私立	智辯学園和歌山高等学校	一年	和田彩芭	「吃音」の弟がいたから（「吃音―伝えられないもどかしさ―」）
島根県	県立	松江南高等学校	二年	女鹿田実咲	伝えることの意義（「新版 ナチズムとユダヤ人 アイヒマンの人間像」）
岡山県	県立	岡山工業高等学校	二年	植木このは	繊細（「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる「繊細さん」の本）
広島県	国立	広島大学附属高等学校	一年	住田愛咲	「心の成長」とは（「その扉をたたく音」）
山口県	県立	岩国高等学校	二年	高嶋美結	才能と努力（「羊と鋼の森」）
徳島県	県立	阿波高等学校	二年	角田明優	ようこそ自己嫌悪（「ダメ人間 溜め息ばかりの青春記」）
香川県	県立	丸亀高等学校	一年	渡邊悠世	希望ある変身に向かって（「変身」）
高知県	私立	高知学芸高等学校	二年	池 心	玄太郎が教えてくれた立ち向かい方（「さよならドビュッシー」）
福岡県	県立	門司大翔館高等学校	二年	浅野千尋	見えなかつたものが見えたとき（「羊と鋼の森」）
佐賀県	県立	佐賀西高等学校	二年	増田晴奈	線は、私を描く（「線は、僕を描く」）
長崎県	県立	西陵高等学校	二年	富永京吾	新たな気づき（「20歳のソウル」）
熊本県	県立	熊本高等学校	二年	濱元理乃	私の道（「その扉をたたく音」）
大分県	県立	大分上野丘高等学校	一年	田尻 凜	一片（「ころ」）
宮崎県	私立	宮崎学園高等学校	二年	高山晴好	今、私に出来る事（「アフガニスタンに住む彼女からあなたへ 望まれる国際協力の形」）
北海道	私立	旭川実業高等学校	二年	勇川ころ	カラフルな人生（「カラフル」）
	道立	札幌月寒高等学校	一年	伊藤沙稀	勇気を出して、勇気を受け止める（「春にして君を離れ」）
	道立	札幌月寒高等学校	一年	小浅優哉	カメラが写した余命から得たもの（「瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。」）
	道立	室蘭清水丘高等学校	三年	平野陽香	誰も孤独にならないために（「つながり続ける これも食堂」）
青森県	県立	八戸高等学校	二年	中村 有	社会にアガペー（「自分のことだけ考える。無駄なものにふりまわされないメンタル術」）
	県立	八戸高等学校	三年	河原木茉洋	覚悟とは何だろうか（「覚悟の磨き方 超訳 吉田松陰」）
	県立	八戸高等学校	三年	倉成磨美	自分の弱点を知った（「思考の整理学」）
	県立	八戸高等学校	三年	坂本 葵	死を恐れないで（「最後の医者は桜を見上げて君を想う」）
岩手県	県立	一関第一高等学校	二年	及川陽実	どこまででも行ける切符（「幕が上がる」）
	私立	花巻東高等学校	三年	福田実音	あの日森を泳いでいた彼へ（「老人と海」）
	県立	盛岡視覚支援学校	一年	遠野希来々	正解とは（「博士の愛した数式」）
	県立	盛岡第一高等学校	一年	田鎖奏羽	影の被災者（「氷柱の声」）
宮城県	私立	仙台育英学園高等学校	一年	平間 成	違うことが当たり前（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
	県立	仙台二華高等学校	二年	工藤千聖	議論すること（「2020年6月30日にまたここで会おう 灘本哲史伝説の東大講義」）

【入選】 188編（各県の校名・氏名は五十音順）

	県立	仙台南高等学校	二年	阿部優奈	大切なもの (『さよなら、ムッシュ』)
	県立	宮城第一高等学校	二年	船木香凛	コロナから得たもの (『あの夏の正解』)
秋田県	県立	秋田北高等学校	一年	辻谷詩音里	与えられた夢 (『夢を与える』)
	県立	秋田南高等学校	二年	今野惺琶	想像を創造せよ (『あるかしら書店』)
	県立	大曲高等学校	一年	熊谷広愛	今日を生きる (『1リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記』)
	県立	大曲高等学校	二年	高橋柚羽	私自身の「さがしもの」 (『さがしもの』)
山形県	県立	上山明新館高等学校	二年	秋保心菜	自分らしく生きているには (『ぼくがスカートをはく日』)
	県立	長井高等学校	二年	新野智尋	旅をする、世界を知る (『明日は、いずこの空の下』)
	私立	羽黒高等学校	三年	守屋はな	生まれ変わったら… (『生まれ変わっても自分でいたいって思うために生きてる』)
	県立	米沢東高等学校	一年	上野蒼生	生きている意味を噛みしめて (『はい、さようなら。』)
福島県	私立	会津若松ザベリ才学園高等学校	三年	久保田のえる	背中を押されて (『修理さま雪は』)
	私立	尚志高等学校	一年	佐藤江茉	尊い明日へ (『僕らのこはんは明日で待ってる』)
	私立	聖光学院高等学校	二年	佐藤 優	魂を燃やす (『残酷依存症』)
	県立	橘高等学校	一年	塚野裕斗	思いを行動へ (『やる気に頼らず「すぐやる人」になる37のコツ』)
茨城県	私立	水城高等学校	一年	大内悠渡	ことば (『だんまり、つぶやき、語らいじぶんをひらくことば』)
	私立	水城高等学校	二年	小林星夢	子ども時代と将来の自分 (『アウシユヰッツの図書係』)
	県立	水戸第一高等学校	一年	小野真央	伝える言葉の力 (『本日は、お日柄もよく』)
	県立	水戸第一高等学校	一年	益子隆生	『悪人』を読んで (『悪人』)
栃木県	県立	宇都宮女子高等学校	一年	中村双葉	鳥カゴを抱えて (『青い鳥』)
	国立	小山工業高等専門学校	一年	守原一伽	自分を確立することの意味と意義 (『ラプラスの魔女』)
	県立	真岡女子高等学校	二年	金敷茉優	真の「寄り添う」とは。 (『レゾンデートルの祈り』)
	県立	茂木高等学校	一年	山本芽依	拝啓 山内桜良様 (『君の臍臓をたべたい』)
群馬県	県立	渋川女子高等学校	二年	山田 快	私を走らせるもの (『君が夏を走らせる』)
	私立	高崎健康福祉大学高崎高等学校	二年	今井志保	互いを認め合う社会を目指して (『自閉症の僕が跳びはねる理由』)
	県立	前橋女子高等学校	一年	増田磨夕	「普通」とは何なのか (『コンビニ人間』)
	県立	前橋女子高等学校	一年	山田朋実	私の居場所 (『かがみの孤城』)
埼玉県	私立	開智中学・高等学校	五年	湯浅武尊	映画職人のとびら (『タイウォース 制作現場 星一ユウスケのCREATING THE WORDS OF STAR WARS 36 DAYS』)
	私立	星野高等学校	一年	上妻 愛	良い交友関係って? (『蹴りたい背中』)
	私立	星野高等学校	二年	堀越日菜	私の扉をたたく音 (『その扉をたたく音』)
	私立	星野高等学校	二年	村山裕香	扉の向こう側には… (『その扉をたたく音』)

千葉県	県立	袖ヶ浦特別支援学校	二年	竹内心優	「蓮」(何ぞうく、豊稜不出の視察、夢を三ニハル森を、言の、世界音の、世界を、三ニハルザと、樹をたし)
	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	一年	荻輪 麟	繋ぐ思い (「ツナグ」)
	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	二年	伊藤匠人	障害者と健常者の反転世界 (「ミラーワールド」)
	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	二年	井上 颯	数学と私 (「フェルマーの最終定理」)
東京都	私立	学習院女子高等科	二年	室田羽菜	「多様性」にも弾かれる領域 (「正欲」)
	私立	聖徳学園高等学校	一年	生方千代美	私が見ていた「幻想」(「友だち幻想人と人の(つながり)を考える」)
	私立	聖徳学園高等学校	二年	松下文乃	言の葉を紡ぐ (「お探し物は図書室まで」)
	私立	東京農業大学第一高等学校	二年	湯元愛那	良心と知識 (「LGBTを読みとくクイア・スタディーズ入門」)
神奈川県	私立	相模女子大学高等部	一年	北岡実里	大人がすべて正しいのか (「山椒大夫・高瀬舟」より「最後の一句」)
	私立	聖セシリア女子高等学校	二年	草薙清香	多様性の可能性 (「ほくはイエローでホワイトで、ちよつとブルー」)
	私立	聖セシリア女子高等学校	二年	菱沼咲希	戦争は「人」の顔をしていない (「同志少女よ、敵を撃て」)
	私立	百合丘高等学校	三年	石川深雪	繋がる縁、繋げる縁 (「本好きの下剋上 司書になるためには手段を選んでいられません」)
新潟県	私立	第一学院高等学校 新潟キャンパス	一年	坂井天音	魔女たちの守る眠りと、私の夢想 (「魔女たちは眠りを守る」)
	私立	高田北城高等学校	一年	渡辺光里	「嫌われること」を恐れずに (「嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え」)
	私立	新潟高等学校	一年	金子 愛	今を生きる (「ライオンのおやつ」)
	私立	新潟高等学校	一年	フム・アイン・ニュー	便箋の魔法 (「水曜日の手紙」)
富山県	私立	高岡南高等学校	一年	干場美音	生と死と私 (「西の魔女が死んだ」)
	私立	高岡南高等学校	二年	中山慧羽	「オリーブの木」とひまわりの花 (「生きる意味」)
	私立	砺波高等学校	二年	西岡里紗	普通って、何なん? (「流浪の月」)
	私立	富山中部高等学校	二年	中陣凜子	トカトントンに打ち勝つ決意 (「ヴィヨンの妻」より「トカトントン」)
石川県	私立	金沢桜丘高等学校	一年	一條日和	私の進む森への道 (「羊と鋼の森」)
	国立	金沢大学附属高等学校	二年	川原由梨奈	私と読書 (「鳥に単は似合わない」)
	私立	工業高等学校	一年	徳野珠有	戦争を知らない私ができること (「永遠の0」)
	私立	鹿西高等学校	二年	伊藤葵音	震災がもたらしたもの (「この川のむこうに君がいる」)
福井県	私立	武生高等学校	一年	近江遙香	ぼんくらと私 (「その扉をたたく音」)
	私立	武生東高等学校	三年	鈴木愛佳	星の王子さまが教えてくれたこと (「星の王子さま」)
	私立	丸岡高等学校	三年	増田琉那	広島原爆とウクライナ侵攻 (「70年分の夏を君に捧ぐ」)
	私立	三国高等学校	二年	高野愛海	自分にとつての家族 (「With You」)
山梨県	私立	甲府東高等学校	一年	宮下るな	あきらめないで (「かがみの孤城」)
	私立	甲府南高等学校	二年	武川友祐	思い出 (「百花」)

県立	日川高等学校	一年	阿部美来	新たな一步 (『その扉をたたく音』)
県立	吉田高等学校	二年	三浦美乃	小さな変化と大きな自分 (『スロウハイツの神様』)
長野県	私立 松本第一高等学校	二年	小林桃佳	未来から考える (『つくられた心』)
県立	屋代高等学校	一年	伊豫田茉愛	尊い人生を (『老師と少年』)
県立	屋代高等学校	一年	上原あい	たてとよこのありがとう (『嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え』)
岐阜県	県立 屋代高等学校	一年	脇本理沙	自分として生きること (『アンネの日記 増補新訂版』)
県立	大垣北高等学校	一年	堀 みう	本当の自分 (『青春ゲシュタルト崩壊』)
県立	大垣北高等学校	二年	松岡咲良	人生という名のカルテ (『神様のカルテ』)
静岡県	県立 加茂高等学校	二年	各務聖令	私を生きる (『この恋は世界でいちばん美しい雨』)
市立	岐阜北高等学校	一年	高井日菜	目が見えなくても (『できること』の見つけ方 全盲女子大生が手に入れた大切なもの)
市立	静岡市立高等学校	一年	小林桃花	「速く」ではなく「強く」 (『風が強く吹いている』)
市立	静岡市立高等学校	一年	志村琴子	子どもでも大人でもない (『まともな家の子供はいない』)
市立	浜松市立高等学校	二年	荒井瑞姫	「本当の自分」を考える (『人間失格』)
愛知県	県立 藤枝東高等学校	二年	佐藤けい	いつか大納言様が (『新潮日本古典集成〈新装版〉伊勢物語』)
私立	栄徳高等学校	一年	熊下実優	私、燃ゆ (『推し、燃ゆ』)
国立	豊田工業高等専門学校	二年	谷敷怜空	ゼロ抵抗なんてものはない (『高温超伝導の若きサムライたち』 日本人研究者の挑戦と奮闘の記録)
県立	豊田西高等学校	二年	渡辺葉月	未来につながる今 (『ジョン万次郎 ー海を渡ったサムライ魂』)
三重県	県立 豊橋東高等学校	一年	上田珠央	私を構成する一つの柱 (『モモ』)
私立	暁高等学校	一年	八田結奈	私の生き方 (『私は私のままで生きることにした』)
国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	野田流零	もつと自分を、もつと自由に (『博士の愛した数式』)
国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	安木心優	王子さまになりたい (『星の王子さま』)
滋賀県	私立 セントヨゼフ女子学園高等学校	二年	小川さくら	本当の家族とは (『そして、パトンは渡された』)
県立	安曇川高等学校	三年	齊藤綾花	ギフト (『蜜蜂と遠雷』)
県立	甲南高等養護学校	一年	伊東彬良	僕らの共通点の気付き (『見えない違い 私はアスペルガー』)
県立	東大津高等学校	二年	小嶋愛奈	努力のための結果 (『何者』)
京都府	県立 水口東高等学校	一年	西川明里	私たちは二度と繰り返さないと誓ったから (『ある晴れた夏の朝』)
府立	鴨沂高等学校	三年	高橋倫太郎	血の騒ぐ方へ (『地雷を踏んだらサヨウナラ』)
府立	乙訓高等学校	一年	富永百輝	群れの中の一匹 (『西の魔女が死んだ』)
私立	京都女子高等学校	三年	加藤倅子	あいまい (『井上陽水英訳詞集』)
府立	嵯峨野高等学校	一年	浅井瑳月	成長の中で (『その扉をたたく音』)

大阪府	府立 河南高等学校	一年	北村美月	真の恐怖（「同志少女よ、敵を撃て」）
	府立 天王寺高等学校	一年	花原大翔	透明な私（「檸檬先生」）
	府立 天王寺高等学校	二年	佐藤琉世	当たり前の幸せ（「世界から猫が消えたなら」）
	府立 天王寺高等学校	二年	妹尾姫果	ひねくれ者のヒーロー（「建築家になりたい君へ」）
兵庫県	県立 川西緑台高等学校	一年	林 知里	死を感じる（「今夜、もし僕が死ななければ」）
	県立 神戸高等学校	一年	庄司真凜	「光」を見つけて（「県庁おもてなし課」）
	県立 姫路西高等学校	一年	夫津木千咲	個人を見つめて（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
	県立 北摂三田高等学校	二年	塩田珠恵	見えない世界を開く鍵（「ちらのいた夏」）
奈良県	県立 畝傍高等学校	一年	米田紗樹	「しょうがい」を越えて（「難病カルテ―患者たちのいま」）
	県立 畝傍高等学校	二年	中井愛実	「友だち」の意味と答え（「きみの友だち」）
	県立 青翔高等学校	一年	小林慶悟	手のひらの中の世界（「池上彰の世界の見方 15歳に語る現代世界の最前線」）
	県立 高取国際高等学校	二年	小山莉琉	人の考え方、感じ方（「死にたいけどトッポッキは食べたい」）
和歌山県	私立 開智高等学校	一年	大村理栞	日常の終着点（「死神の浮力」）
	私立 智辯学園和歌山高等学校	一年	木村真由子	明日が平和であるために（「恋文讃歌」）
	私立 智辯学園和歌山高等学校	二年	小林莉子	「星の王子さま」とともに（「星の王子さま」）
	私立 智辯学園和歌山高等学校	二年	田村一花	変わる前に気付くこと（「かけがえのないもの」）
鳥取県	私立 青翔開智高等学校	一年	水野陽菜	自分をつくるよりよい対話（「お父さんはクールな娘に構われない 円満家庭のための交渉術」）
	県立 鳥取東高等学校	一年	井上満愛	いじめが教えてくれたこと（「雨の降る日は学校に行かない」）
	県立 米子東高等学校	一年	初沢咲織	気持ちのコントロール（「友だち幻想―人と人の（つながり）を考える」）
	私立 米子北斗高等学校	二年	深津匠飛	幸福論（「僕が死ぬまでにしたいこと」）
島根県	県立 出雲高等学校	二年	伊藤ももこ	本当の善意（「流浪の月」）
	県立 松江南高等学校	二年	石倉麻鈴	明日も生きようと思える夢（「がんばらないことをがんばるって決めた。」）
	県立 松江南高等学校	二年	川上小里	自分を好きになる事（「自分だけはいつも「自分の味方」マイベースの力」）
	県立 吉賀高等学校	一年	高久ゆう	後悔も人生（「みんなのなやみ」）
岡山県	県立 倉敷商業高等学校	一年	吉岡沙菜	人生と向き合う勇氣（「出会いサイト」で70人と実際に会ってその人に合いそうな本をすめまくった1年間のこと」）
	県立 倉敷商業高等学校	二年	八ツ岩萌花	孤独を抱える全ての人へ（「52ヘルツのクジラたち」）
	国立 津山工業高等専門学校	一年	武地楓音	誰もが輝ける未来へ（「自閉症のぼくは書くことで息をする 14歳、ナチュラルリストの日記」）
	国立 津山工業高等専門学校	三年	佐古悠真	話し合っているは何も始まらない（「実行力 結果を出す「仕組み」の作りかた」）
広島県	私立 崇徳高等学校	一年	三井理生	建築家になりたい僕へ（「建築家になりたい君へ」）
	市立 広島市立沼田高等学校	一年	山本心愛	記憶（「今夜、世界からこの恋が消えても」）

私立	広島文教大学附属高等学校	一年	戸田史南	社会貢献は自分を変えてくれる？（『刑務所』で盲導犬を育てる）
県立	安古市高等学校	一年	大久保愛紗	子供ながら、大人だから（『ずっとそばに…』）
県立	大津緑洋高等学校 大津校舎	二年	南部和奏	逃げ場のないその場所で（『きみの友だち』）
県立	下松工業高等学校	一年	岩本リカ	桜咲く世界（『君の臍臓をたべたい』）
県立	萩商工高等学校	一年	中谷伊吹	私を変えた二面性（『腹を割ったら血が出るだけさ』）
県立	萩商工高等学校	二年	小茅海凜	加害者家族として生きるために（『手紙』）
徳島県	阿波高等学校	二年	佐藤 昂	寄り道は楽しい（『小学館学習国語新辞典』）
県立	阿波西高等学校	一年	松尾莉乃	ありがとうを伝えたい（『雨の降る日は学校に行かない』）
私立	徳島文理高等学校	二年	野中夕凜	出会いから生まれる音（『その扉をたたく音』）
県立	脇町高等学校	二年	佐古晴惇	心の扉を開けるために（『その扉をたたく音』）
香川県	坂出高等学校	二年	松山葉乃	本と向き合う（『本を守ろうとする猫の話』）
県立	高松高等学校	一年	江藤千桜	おばあちゃんと私の「おやつ」（『ライオンのおやつ』）
市立	高松市立高松第一高等学校	一年	河渕なずな	思いを受け継ぐ。力を（『平和は「退屈」ですか 元ひめゆり学徒と若者たちの500日』）
県立	高松南高等学校	一年	細谷珠生	殺される命（『犬に名前をつける日』）
愛媛県	松山北高等学校	一年	炭谷 優	本音に蓋をして（『おいしいごはんが食べられますように』）
県立	松山東高等学校	二年	李 喜延	「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」
県立	松山東高等学校	二年	谷村琉風	「母ちゃん」の国から（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
県立	松山東高等学校	二年	田房聖菜	従わないこと（『クスルプ』）
高知県	窪川高等学校	一年	平野琴葉	過去から今そして未来へ（『ガラスのうさぎ』）
私立	高知学芸高等学校	二年	亀井美結	「見えざる差」に気づくこと（『キーキの切れない非行少年たち』）
私立	明徳義塾高等学校 堂ノ浦キャンパス	三年	安住元輝	余命（『余命3000文字』）
私立	明徳義塾高等学校 竜キャンパス	二年	山下矩明	共存共栄（『建築家になりたい君へ』）
福岡県	九州産業大学付属九州高等学校	一年	田中瑞季	私だけの光（『きみはポラリス』）
県立	修猷館高等学校	一年	西野智也	脱イエスマンと人生（『オレたち花のバブル組』）
県立	筑紫高等学校	二年	堀切篤士	最高の読書感想文（『だれでも書ける最高の読書感想文』）
県立	筑紫丘高等学校	二年	花原美咲	光と影（『トルコのもう一つの顔』）
佐賀県	唐津東高等学校	一年	久保田華乃	「伝える」ということ（『ツナグ』）
県立	武雄高等学校	二年	北川 輪	「二人」の彼（『差別はたいてい悪意のない人がする 見えない排除に気づくための10章』）
県立	武雄高等学校	二年	中島 葵	蜜柑と純情（『蜜柑』）
県立	致遠館高等学校	二年	今泉琉鈴	自分の未来を探して（『その扉をたたく音』）

長崎県	県立 壱岐高等学校	二年 瀬口晃代	強さとは、走るとは（「風が強く吹いている」）
	県立 諫早高等学校	一年 村山璃莉	「忘れる人」と「忘れられる人」を繋ぐ道（「博士の愛した数式」）
	県立 佐世保西高等学校	一年 川上千尋	面倒くさくて大切なもの（「きみの友だち」）
	県立 猶興館高等学校	一年 堀川 恵	日常に小さな温もりを感じて（「エミリの小さな包丁」）
熊本県	県立 天草拓心高等学校 本渡校舎	二年 門脇璃々	それぞれの「普通」（「コンビニ人間」）
	県立 熊本高等学校	一年 宮下侑大	果たせなかったエンパシー（「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」）
	私立 熊本信愛女学院高等学校	一年 衛藤礼奈	学校と私（「かがみの孤城」）
	私立 文徳高等学校	一年 山口 遼	春と成り（「春となりを待つきみへ」）
大分県	県立 大分上野丘高等学校	二年 二宮陽菜	「人間合格」は善良ですか。（「人間失格」）
	県立 大分豊府高等学校	二年 藤浪 茜	言葉を守る辞書に感謝（「舟を編む」）
	県立 大分舞鶴高等学校	二年 阪本ひまり	米づくりから学ぶ「命」の繋がり（「生きるぼくら」）
	県立 佐伯鶴城高等学校	二年 柳川未彩	classes（「リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記」）
宮崎県	県立 宮崎大宮高等学校	二年 野崎惟心	空の青さに気づくまで（「空が青いから白をえらんだのです」奈良少年刑務所詩集）
	私立 宮崎第一高等学校	一年 古屋琥太郎	時刻表から日本を見る（「時刻表完全復刻版1964年9月号」）
	県立 宮崎西高等学校	二年 山中颯人	誰かを貶して自分は真つ当（「フリース」）
	県立 宮崎南高等学校	一年 松元海輝	人（「アームド」）
鹿児島県	県立 開陽高等学校	二年 矢上真帆乃	知ること次へ（「マイスマールランド」）
	私立 鹿児島第一高等学校	一年 武田悠花	伝統芸能の担い手として（「青葉の笛」）
	県立 鶴丸高等学校	二年 松坂 琴	生きる練習（「旅する練習」）
	県立 鶴丸高等学校	三年 松村和佳	何者かになる（「何者」）
沖縄県	県立 具志川高等学校	一年 伊禮門京佳	自らの疑問は自らの行動で（「赤毛証明」）
	県立 首里高等学校	一年 當間麻結	理解するということ（「自閉症の僕が跳びはねる理由」）
	県立 首里高等学校	一年 宮川清里香	みんなと違うこと（「Wonder ワンダー」）
	県立 那覇国際高等学校	三年 浦崎愛梨	愛のある人生（「100万回生きたねこ」）

中央入賞者8名の受賞作品、および優良賞受賞者・入選者の氏名・学校名などは、「一ツ橋文芸教育振興会」のホームページに掲載されます。（2月3日予定）  
<http://www.hitotsubashi-bks.jp>